

【教育目標】

- ・ 考えて行動する子
- ・ 進んで学習する子
- ・ 仲良く助け合う子



IM POSSIBLE

教頭 中川 克彦

車いすテニスの小田凱人選手。金メダルを決めた直後、車輪を外し仰向けで空を眺めながら歓喜に浸るシーンは記憶に新しいのではないのでしょうか。

小学校3年生で骨肉腫となり、サッカー選手になる夢をあきらめた小田少年は、失意の中で車いすテニスと出会い新たな夢を見つけました。立ち止まることなく夢に向かってがむしゃらに進み、わずか8年で世界の頂点に立ち、今回のパラリンピックでは初出場ながら金メダルを獲得しました。

夢を叶えるための強い意志、目標に向かって欠かさない努力、家族・友人・スタッフとの強い絆、周りを巻き込む空気、幸運を引き寄せる力、そして感謝の気持ち……。『不可能』とあきらめるのではなく、考え方や工夫をして進み続け、夢の実現を果たしました。

9月17日(火)に道教委「子どもの心に響く道徳推進事業」を活用して、元北海道コンサドーレ札幌、現北海道コンサドーレ札幌C.R.C(コンサドーレ・リレーションズチーム・キャプテン)兼SD(スポーツダイレクター)の河合竜二さんをお招きし、4～6年生を対象に「夢の叶え方」についてご講演いただきました。小学校時代に挫折を経験し一時サッカーをやめようと考えたことや、サッカー強豪校での夢に向けた努力、プロ入り後の転機など、夢の実現に向けた実体験をもとにしたお話でした。

夢を叶えるための近道はなく、目の前の課題を地道に全力で続けることが「微差を大差に変える」ことになり、それが夢の実現に繋がるというメッセージは、聴いていた子どもたちの心にも響いていたようです。



国際パラリンピック委員会が開発した教育プログラムに『I'm POSSIBLE』というものがあります。「impossible【不可能】」という単語に「I」(アポストロフィ)を加えた造語で、『I'm possible【私はできる】』という意味があります。「I」を加えただけで言葉の意味が変化したように、ほんの少し考え方や工夫をすることで、それまで無理だと思っていたことも、異なる結果に導けるというメッセージがあるそうです。

夢を叶えた小田さんや河合さんも、順調に夢にたどり着いたのではなく【不可能】と考えた瞬間があったはずです。ただ、そこで諦めてしまうのではなく、考え方をえたり工夫をしたりしたことで【私はできる】に変化し夢を叶える結果となりました。

私は、5年間の月形小学校での一般教諭の経験を経て、今年度、教頭として着任いたしました。立場が変わることで不安ばかりのスタートではありましたが、月形小で教諭として「見てきたこと」や「やってきたこと」は少なからず自分の強みになると淡い期待を持っていました。しかし、そんな期待はあっという間に吹き飛び、自分の力のなさにうちひしがれる毎日でした。「自分にはできない」と悩んでいたころから6ヶ月が経ちました。「私はできる」とはまだまだ言えませんが、「私はできる…かも」くらいにはなったかもしれません。今後も保護者の皆様のご示唆とご協力のもと、自分自身に工夫を加えることで『I'm possible』となるように、そして、月形小学校のためになるように努力していきます。

10月行事予定

日曜	学校行事等	校外行事等	日曜	学校行事等	校外行事等	日曜
1 火	発育測定(～9日)		17 木			B
2 水	頭首工魚類調査(3年)		18 金	学芸会前日準備(4, 5, 6年)		
3 木			19 土	学芸会一般公開		
4 金			20 日	道民家庭の日		
5 土			21 月	振替休業		
6 日			22 火	学芸会後片付(4, 5, 6年) いじめアンケート実施 移動図書		B
7 月			23 水	教育相談週間8日課(～29日)		
8 火			24 木	6年親子レク(3・4校時)		B
9 水			25 金	児童委員会②	町民文化祭	B
10 木	学芸会行事委員会		26 土	月小プラスアンサンブル出演予定!	町民文化祭	
11 金	開校記念日		27 日	学習規律・字のスタンダード強調週間④(～11月1日) ものづくりマイスターによる講義及びものづくり体験教室(5・6年)	町民文化祭	
12 土			28 月			
13 日			29 火			B
14 月	スポーツの日		30 水			
15 火			31 木	パラバドスクールキャラバン(3・5年)		B
16 水	学芸会児童公開					

今年度の開校記念日

に関わる休業について

本校は、明治15年10月12日「月形簡易教育所」として開校し、今年で142年目を迎える空知管内で一番歴史のある学校です。今年度は開校記念日の10月12日が土曜日のため、休業日を10月11日(金)とします。学校では、これまでの歴史を振り返り、これからも大切にしていける機会として、子どもたちに開校記念日の意義を伝えていきます。



月形小学校の教育活動



9月12日 水害に備えた避難訓練を行いました。今回は指定避難所となる中学校への「水平避難」の訓練でした。避難後は、町総務課危機管理係の佐藤様に防災の心構えについて説明していただきました。



9月13日 5年生が稲刈り体験学習を行いました。田植えの時と同様に石川様をはじめ、月形町農協青年部の皆様に協力いただきました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

通知表「あゆみ」のお届けについて

前期 9月30日

本校では、すべての教育活動を通して子どもたち一人ひとりの成長を願って指導にあたっています。「あゆみ」は、お子さんの学校における学習や生活のようすをお知らせし、学校と家庭が力を合わせてお子さんの成長に役立てていくことをねらいとし、前後期末の年2回お届けしています。お手元に届きましたら、まずは、お子さんの良さががんばったところを大いにほめてあげてください。そして、これからどのような点に力を入れていきたいか、どのように過ごしていきたいか、お子さんと一緒に話し合っていいただければと思います。お子さんの自ら学ぼうとするさらなる意欲に繋がることを願っています。

【学習のようすの評価について】

- ◆学習評価の観点を「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点としています。
- ◆観点別の目標に準拠し、それぞれの到達度に応じて、『よくできる』『できる』『がんばろう』で評価をしています。

【生活のようすの評価について】

- ◆お子さんの学校での生活の様子や行動について評価したものです。他の子どもとの比較ではなく、お子さんの学校生活での状況を『よくできる』『できる』『がんばろう』で評価をしています。